

研究成果情報

平成 28 年度

| | | |
|--|-----|------------------|
| しわ粒の発生が少なく外観品質に優れる大豆大粒品種「里のほほえみ」 | | |
| [要約] 大豆「 <u>里のほほえみ</u> 」は、 <u>しわ粒</u> の発生が少なく外観品質に優れる。また、機械収穫に適した草姿で、百粒重は極めて大きい。 | | |
| 新潟県農業総合研究所作物研究センター 栽培科 | 連絡先 | TEL 0258-35-0836 |
| 新潟県農業総合研究所佐渡農業技術センター | | FAX 0258-35-0021 |
| 新潟県農業総合研究所食品研究センター | | TEL 0259-63-4102 |
| | | FAX 0259-63-6634 |
| | | TEL 0256-52-3238 |
| | | FAX 0256-52-6634 |

[背景・ねらい]

近年、新潟県産大豆の品質は全国平均を大きく下回っている状態が続いている。要因としては、中生の「エンレイ」への作付集中による収穫作業の遅れや地力の低下等による「しわ粒」の発生が挙げられる。そこで、晩生で「しわ粒」の発生しにくい品種である「里のほほえみ」を導入することにより、作期分散と高品質大豆生産を図る。

[内容]

- 1 成熟期は、「エンレイ」より9日程度遅い「晩生」である。
- 2 外観品質は、「エンレイ」より優れ、しわ粒の発生が少ない。
- 3 百粒重は、約40gと「エンレイ」よりも大きく、粒大は「大粒」品種に属する。
- 4 収量は、「エンレイ」に比べて多収である。
- 5 主茎長は、やや長いが、「エンレイ」に比べて倒伏に強い。
- 6 最下着莢位置が高く、裂莢しにくい性質を持つため機械収穫に適している。
- 7 ダイズモザイクウイルス抵抗性は、「強」である。
- 8 加工適性を示す豆腐の硬さは、「エンレイ」とほぼ同等である。

[導入効果]

しわ粒の発生が少なく、大豆の高品質安定生産に寄与する。

[導入対象]

県内全域の大豆生産者

[留意点]

- 1 早播きをすると裂皮が多くなるので、6月に入ってから播種する。
- 2 種子が大きいため、播種機は大粒用の部品を使用する。
- 3 葉色が濃いためウコンノメイガの発生に注意する。
- 4 晩生品種のため黄葉期から成熟期までの期間が「エンレイ」に比べて長くなる。
- 5 しわ粒が発生しにくい品種であるが、品質を低下させないために適期収穫に留意する。
- 6 豆腐加工時は使用する品種や産地に応じて、凝固剤量を適宜調整する必要がある。

[具体的データ]

表 「里のほほえみ」の特性概要

| 形質 | 品種名 | 里のほほえみ | 標)エンレイ | 参)あやこがね |
|-------------------------|-----|--------|--------|---------|
| 早晚性 | | 晩生 | 中生 | 晩生 |
| 開花期 | | 7月25日 | 7月23日 | 7月25日 |
| 成熟期 | | 10月18日 | 10月9日 | 10月12日 |
| 主茎長(cm) | | 64 | 51 | 52 |
| 主茎節数(節) | | 15.3 | 13.4 | 13.7 |
| 分枝数(本/株) | | 5.0 | 4.2 | 4.6 |
| 最下着莢高(cm) | | 17.6 | 11.5 | 10.7 |
| 有効莢数(莢/m ²) | | 537 | 622 | 636 |
| 倒伏程度 | | 微 | 微 | 微 |
| 裂莢性 | | 難 | 易 | — |
| ダイズモザイクウイルス病抵抗性 | | 強 | 中 | 強 |
| ダイズシストセンチュウ抵抗性 | | 弱 | 弱 | 弱 |
| 紫斑病抵抗性 | | 強 | 中 | — |
| 子実重(kg/a) | | 38.0 | 34.6 | 35.9 |
| 百粒重(g) | | 39.5 | 34.8 | 32.8 |
| 外観品質 | | 中上 | 中下 | 中下 |
| 褐斑粒 | | 無 | 無 | 無 |
| 紫斑粒 | | 無 | 無 | 無 |
| しわ粒 | | 少 | 中 | 中 |
| 裂皮粒 | | 微 | 微 | 微 |
| 粗蛋白質含有率(%) | | 45.5 | 45.9 | 44.0 |
| 粗脂肪含有率(%) | | 20.7 | 19.6 | 20.5 |

注1) 奨励品種決定調査、平成25～27年の平均。 注2) 栽植密度は8.9本/m²(条間75cm×株間15cm)

注3) 障害の発生程度は無、微、少、中、多、甚の6段階評価

注4) 外観品質は、上上、上中、上下、中上、中中、中下、下の7段階評価

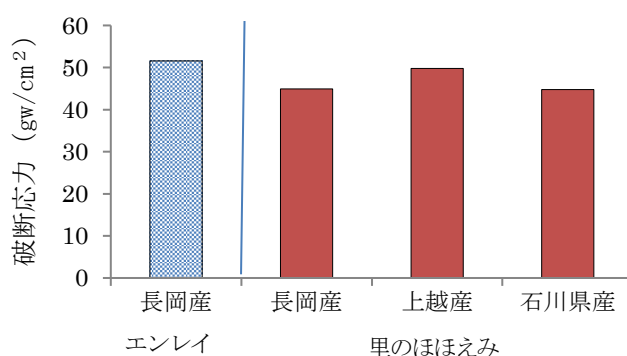


図 豆腐の硬さ

[その他]

研究課題名：1 奨励品種決定調査事業、2 産地ブランド発掘事業
3 新潟米安定生産推進事業

予算区分：1～3 県単政策

研究期間：1 平成25～27年度、2、3 平成27年度

発表論文等：なし